

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	総務局	課	人事課、協働・男女参画課
---	-----	---	--------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 重点方針
施策の方向	1 すべての審議会などへの女性委員の登用推進
NO	3111
事業名	審議会委員への女性の登用の推進
事業内容	審議会等への女性委員の登用を推進するため、「女性委員の登用率40%以上」を達成できるよう、委員の選出規定の見直しや選出区分、選出方法の見直し等について、審議会等の所管課に対する働きかけを行う。

実施内容(DO)	
実施内容	・各審議会に対し、女性委員の登用率向上について個々に働きかけを行った。 (H24.3.31 登用率 36.5%)
過去の 実施内容 (22年度)	・各審議会に対し、女性委員の登用率向上について個々に働きかけを行った。 (H23.3.31 登用率 35.8%)

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか									
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)								
評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	審議会等の女性の委員割合								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>40%以上</td> <th>達成年度</th> <td>28年度</td> <th>23年度</th> <td>36.5% (24年3月31日)</td> <th>22年度</th> <td>35.8%</td> </tr> </table>	目標値	40%以上	達成年度	28年度	23年度	36.5% (24年3月31日)	22年度	35.8%
目標値	40%以上	達成年度	28年度	23年度	36.5% (24年3月31日)	22年度	35.8%		
実績の評価	達成している 下回った								

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	<p><人事課></p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会委員への女性登用について、女性委員が少ない審議会等については、女性委員を積極的に登用されるよう引き続き取組を継続している。 <p><協働・男女参画課></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長をはじめ各局長で構成する政策推進会議において、男女共同参画所管局長である市民協働局長から
課題整理	<p>専門分野の学識経験者に女性がない場合、専門分野の範囲を広げての人選 団体推薦の場合、団体の長等の役員に限定せず、構成員からも適任者の選出を依頼 充て職による委員就任の見直し などによる審議会への女性委員の登用推進について依頼を行っており、今後も各局へ働きかけを行う。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	総務局	課	人事課
---	-----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 重点方針
施策の方向	2 企画立案管理部門等への積極的な女性職員の配置
NO	3121
事業名	性別にとられない職域の拡大
事業内容	庶務・経理等の職務だけでなく、企画、対外的な折衝等多様な職務に登用できるよう女性職員の職域の拡大を図る。

実施内容(DO)	
実施内容	・若手職員や女性職員を対象に、ジョブローテーションを行い、多様な分野への登用を図った。
過去の 実施内容 (22年度)	・若手職員や女性職員を対象に、ジョブローテーションを行い、多様な分野への登用を図った。

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとられずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標							
目標項目							
目標・実績	目標値		達成 年度	年度	23年度		22年度
実績の評価	達成している 下回った						

課題整理(ACTION)	
今後の 方向性 課題整理	・引き続き取組みを継続します。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	総務局	課	人事課
---	-----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 重点方針
施策の方向NO	2 企画立案管理部門等への積極的な女性職員の配置
	3122
事業名	女性職員の管理職への登用の推進
事業内容	女性職員の能力が発揮できる環境づくりに努め、女性職員の管理職の比率を高めていく。

実施内容(DO)

実施内容	・職域拡大の条件整備 ・新部門への女性管理職の登用 (参考)女性職員の管理職登用状況(H23.4.1昇任数) 室長 0人 課長 3人 課長補佐 3人 係長 37人	役職別職員数(H23.4.1)																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">全職種</th> <th colspan="2">内、技術職</th> </tr> <tr> <th>役職者数</th> <th>内、女性数(率)</th> <th>役職者数</th> <th>内、女性数(率)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>局長級</td> <td>12</td> <td>0 (0.0%)</td> <td>3</td> <td>0 (0.0%)</td> </tr> <tr> <td>室長級</td> <td>49</td> <td>2 (4.1%)</td> <td>11</td> <td>1 (9.1%)</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>160</td> <td>12 (7.5%)</td> <td>40</td> <td>4 (10.0%)</td> </tr> <tr> <td>課長補佐</td> <td>185</td> <td>18 (9.7%)</td> <td>43</td> <td>4 (9.3%)</td> </tr> <tr> <td>係長級</td> <td>460</td> <td>114 (24.8%)</td> <td>104</td> <td>19 (18.3%)</td> </tr> <tr> <td>主任</td> <td>580</td> <td>254 (43.8%)</td> <td>107</td> <td>36 (33.6%)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,446</td> <td>400 (27.7%)</td> <td>308</td> <td>64 (20.8%)</td> </tr> </tbody> </table>		全職種		内、技術職		役職者数	内、女性数(率)	役職者数	内、女性数(率)	局長級	12	0 (0.0%)	3	0 (0.0%)	室長級	49	2 (4.1%)	11	1 (9.1%)	課長級	160	12 (7.5%)	40	4 (10.0%)	課長補佐	185	18 (9.7%)	43	4 (9.3%)	係長級	460	114 (24.8%)	104	19 (18.3%)	主任	580	254 (43.8%)	107	36 (33.6%)	計	1,446	400 (27.7%)	308	64 (20.8%)
		全職種		内、技術職																																										
役職者数		内、女性数(率)	役職者数	内、女性数(率)																																										
局長級	12	0 (0.0%)	3	0 (0.0%)																																										
室長級	49	2 (4.1%)	11	1 (9.1%)																																										
課長級	160	12 (7.5%)	40	4 (10.0%)																																										
課長補佐	185	18 (9.7%)	43	4 (9.3%)																																										
係長級	460	114 (24.8%)	104	19 (18.3%)																																										
主任	580	254 (43.8%)	107	36 (33.6%)																																										
計	1,446	400 (27.7%)	308	64 (20.8%)																																										

過去の 実施内容 (22年度)	・職域拡大の条件整備 ・新部門への女性管理職の登用 (参考)女性職員の管理職登用状況(H22.4.1昇任数) 室長 0人 課長 2人 課長補佐 2人 係長 17人	役職別職員数(H22.4.1)																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">全職種</th> <th colspan="2">内、技術職</th> </tr> <tr> <th>役職者数</th> <th>内、女性数(率)</th> <th>役職者数</th> <th>内、女性数(率)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>局長級</td> <td>14</td> <td>0 (0.0%)</td> <td>3</td> <td>0 (0.0%)</td> </tr> <tr> <td>室長級</td> <td>46</td> <td>2 (4.3%)</td> <td>9</td> <td>1 (11.1%)</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>159</td> <td>10 (6.3%)</td> <td>40</td> <td>3 (7.5%)</td> </tr> <tr> <td>課長補佐</td> <td>207</td> <td>20 (9.7%)</td> <td>46</td> <td>5 (10.9%)</td> </tr> <tr> <td>係長級</td> <td>433</td> <td>85 (19.6%)</td> <td>94</td> <td>15 (16.0%)</td> </tr> <tr> <td>主任</td> <td>737</td> <td>322 (43.7%)</td> <td>151</td> <td>49 (32.5%)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,596</td> <td>439 (27.5%)</td> <td>343</td> <td>73 (21.3%)</td> </tr> </tbody> </table>		全職種		内、技術職		役職者数	内、女性数(率)	役職者数	内、女性数(率)	局長級	14	0 (0.0%)	3	0 (0.0%)	室長級	46	2 (4.3%)	9	1 (11.1%)	課長級	159	10 (6.3%)	40	3 (7.5%)	課長補佐	207	20 (9.7%)	46	5 (10.9%)	係長級	433	85 (19.6%)	94	15 (16.0%)	主任	737	322 (43.7%)	151	49 (32.5%)	計	1,596	439 (27.5%)	343	73 (21.3%)
		全職種		内、技術職																																										
役職者数		内、女性数(率)	役職者数	内、女性数(率)																																										
局長級	14	0 (0.0%)	3	0 (0.0%)																																										
室長級	46	2 (4.3%)	9	1 (11.1%)																																										
課長級	159	10 (6.3%)	40	3 (7.5%)																																										
課長補佐	207	20 (9.7%)	46	5 (10.9%)																																										
係長級	433	85 (19.6%)	94	15 (16.0%)																																										
主任	737	322 (43.7%)	151	49 (32.5%)																																										
計	1,596	439 (27.5%)	343	73 (21.3%)																																										

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか

男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)
-----------	--

評価2(CHECK) 数値目標

目標項目	市の課長級以上の女性の管理職割合							
目標・実績	目標値	10%以上	達成年度	28年度	23年度	6.3%	22年度	5.5%
実績の評価	達成している 下回った	(参考) 市の課長補佐級の女性の管理職割合:9.7% 市の係長級の女性の管理職割合:24.8%						

課題整理(ACTION)

今後の方向性 課題整理	平成28年度の10%以上という目標値を目指し、引き続き女性職員の能力が発揮できる環境づくりに努め、女性職員の管理職の比率を高めていく。
----------------	---

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	職員課
---	-------	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 重点方針
施策の方向NO	2 企画立案管理部門等への積極的な女性職員の配置 3123
事業名	女性教員の管理職への登用の推進
事業内容	学校運営における、性別にとらわれない職務分担を推進する。

実施内容(DO)																			
実施内容	<p>・性別にとらわれない職務分掌、小中学校における主幹教諭、教務主任、学年主任、研究主任、生徒指導主事への女性の参画</p> <p>・女性管理職(校長、教頭)への登用 (参考)学校園への女性管理職の登用状況 (女性/総数) 校長 教頭</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>7/43</td> <td>10/43</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>3/19</td> <td>2/20</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>0/4</td> <td>0/7</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校</td> <td>0/1</td> <td>0/1</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>15/18</td> <td>7/7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25/85</td> <td>19/78</td> </tr> </table>	小学校	7/43	10/43	中学校	3/19	2/20	高等学校	0/4	0/7	特別支援学校	0/1	0/1	幼稚園	15/18	7/7	計	25/85	19/78
小学校	7/43	10/43																	
中学校	3/19	2/20																	
高等学校	0/4	0/7																	
特別支援学校	0/1	0/1																	
幼稚園	15/18	7/7																	
計	25/85	19/78																	
過去の 実施内容 (22年度)	<p>・性別にとらわれない職務分掌、小中学校における主幹教諭、教務主任、学年主任、研究主任、生徒指導主事への女性の参画</p> <p>・女性管理職(校長、教頭)への登用 (参考)学校園への女性管理職の登用状況 (女性/総数) 校長 教頭</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>5/43</td> <td>8/43</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>3/19</td> <td>2/20</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>0/5</td> <td>0/7</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校</td> <td>0/1</td> <td>0/1</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>16/18</td> <td>8/8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24/86</td> <td>18/79</td> </tr> </table>	小学校	5/43	8/43	中学校	3/19	2/20	高等学校	0/5	0/7	特別支援学校	0/1	0/1	幼稚園	16/18	8/8	計	24/86	18/79
小学校	5/43	8/43																	
中学校	3/19	2/20																	
高等学校	0/5	0/7																	
特別支援学校	0/1	0/1																	
幼稚園	16/18	8/8																	
計	24/86	18/79																	

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	引き続き県教育委員会とも連携しながら、女性・若手の管理職登用に努める。
課題整理	管理職を目指す女性教員が少なく、今後女性の登用率の減少が懸念される。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	総務局	課	給与課
---	-----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 重点方針
施策の方向NO	2 企画立案管理部門等への積極的な女性職員の配置
	3124
事業名	「尼崎市特定事業主行動計画」の推進
事業内容	次世代育成支援対策推進法の趣旨に沿い、事業主の責任のもとに、勤務条件をはじめとする職場環境の整備や改善、男女の区別なく職業生活と家庭生活の両立が重要であるという意識の醸成、職場全体で子育て世代の職員を支えることのできる風土づくりなどを目的とした計画を推進する。

実施内容(DO)	
実施内容	「イベント年次有給休暇」の周知等を改めて行った。
過去の 実施内容 (22年度)	「尼崎市特定事業主行動計画〔後期計画〕」を策定し、数値目標を教育委員会、消防局、水道局、交通局を含めた尼崎市全体で算出することとした。

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか									
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p> <p>妻の妊娠から産後休暇までの期間で、年次有給休暇を含め、10日以上休暇を取得することについては、男性も育児等に参加することで男女の区別なく子育て世代の職員を支えることのできる風土作り等を目的としているため</p>								
評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	妻の妊娠から産後休暇までの期間で、年次有給休暇を含め、10日以上休暇を取得する当該男性職員割合								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>70%以上</td> <th>達成年度</th> <td>28年度</td> <th>23年度</th> <td>49.1%</td> <th>22年度</th> <td>71.6%</td> </tr> </table>	目標値	70%以上	達成年度	28年度	23年度	49.1%	22年度	71.6%
目標値	70%以上	達成年度	28年度	23年度	49.1%	22年度	71.6%		
実績の評価	達成している 下回った								

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	職場全体が次世代育成や子育てに理解を示せる環境づくりの向上を図るため、尼崎特定事業主行動計画の認知度を広めていくが課題であると考えており、当該計画についての研修を新規採用職員、新任係長及び全所属長向けに行っていくなど、研修の拡大について取り組んでいくことで、認知度を上げていきたい。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	総務局	課	人事課
---	-----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 重点方針
施策の方向NO	3 市職員の能力開発と男女共同参画研修の充実 3131
事業名	女性職員の能力開発
事業内容	女性職員の管理職登用拡大に向け、女性リーダーを育成・支援するための各種研修への女性職員の派遣を実施する。また、女性職員の能力開発に向け、管理職女性職員と若手女性職員とが交流する場を設け、管理職女性職員体験談の共有により、相談できる機会をつくる。また、新任役職者研修の一環として、市長対話を実施し、女性職員のキャリアアップの推進を図る。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>国際文化アカデミー ・自治体職員のための財務会計の基本(1人) ・住民税課税事務(1人) ・子育て支援の充実(1人) ・児童虐待への対応(1人) 市町村アカデミー ・人口減少時代の子育て支援(1人) ・住民と行政の協働(1人) ・住民行政事務(1人) 兵庫県自治研修所 ・クレーム対応力向上研修(1人) ・市町研修企画担当者研修(1人) 兵庫県市町振興課 ・公務災害防止対策セミナー(3人) ・市町栄典事務担当職員研修(1人) ・徴収事務担当職員研修(1人) ・財政担当職員研修(2人) ・交付税担当職員研修(1人) ・監査事務担当職員研修(2人) ・給与事務担当職員研修(1人) ・新地方公営企業会計制度実務研修(2人) 国土交通大学校 ・公園・緑化研修(1人) 1級在級3年目女性職員対象「先輩職員の体験談」研修(28人)</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>国際文化アカデミー ・市町村税徴収事務(1人) 市町村アカデミー ・循環と共生の環境づくり(1人) ・人口減少時代の子育て支援(2人) ・ブラッシュアップ女性リーダー(1人) ・住民行政事務(1人) 兵庫県市長会調査研究事業(1人) 国土交通大学校派遣研修(1人) 1級在級3年目女性職員対象「先輩職員の体験談」研修(23人)</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	研修事業費

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>今後も女性職員の管理職登用拡大にむけて、女性リーダーを育成・支援するため各種研修へ女性職員を積極的に派遣するなど研修の充実を図る。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	総務局	課	人事課
---	-----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	1 政策形成への女性の参画の促進 重点方針
施策の方向	3 市職員の能力開発と男女共同参画研修の充実
NO	3132 [拡充]
事業名	職員研修の実施
事業内容	男女共同参画推進の一環として、ワーク・ライフ・バランス及びDV 被害者への対応等に係る研修の充実を図る。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新任課長研修「男女共同参画」(受講者 33人、男性 31人、女性 2人) ・新任課長補佐研修「男女共同参画」(受講者 36人、男性 33人、女性 3人) ・新任係長研修「男女共同参画」(受講者 101人、男性 67人、女性 34人) ・新任係長研修「特定事業主行動計画」(受講者 101人、男性 71人、女性 30人) ・新規採用職員研修「男女共同参画」(受講者 102人、男性 63人、女性 39人)
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・セクシュアルハラスメント・パワーハラスメント研修の実施(受講者 127人) ・新任課長研修「男女共同参画」(受講者 25人、男性 24人、女性 1人) ・新任課長補佐研修「男女共同参画」(受講者 32人、男性 30人、女性 2人) ・新任係長研修「男女共同参画」(受講者 73人、男性 59人、女性 14人)

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	研修事業費

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	今後も女性問題に対する職員の意識向上に向けた研修に積極的に取り組む。 本年度は特に、尼崎市特定事業主行動計画の後期計画策定に伴い、計画の内容について周知を図るため、新任係長を対象に研修を実施した。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	消防局	課	予防課
---	-----	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 重点方針
施策の方向NO	1 防災・防犯等における男女共同参画の推進
	3211
事業名	防火組織の育成
事業内容	事業所や地域における防火思想の普及及び火災予防の徹底を図るなかで、男女共同参画の視点をもって自主防災組織等の育成に努める。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年5月31日 兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会 1クラブ 1名 平成23年6月27日 尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会 役員会 11クラブ 11名 運営委員会 36クラブ 143名 研修会 38クラブ 136名 平成23年8月5日 平成23年度兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会研修会 6クラブ 18名 平成23年10月12日 平成23年度近畿ブロック婦人防火クラブ幹部研修会 1クラブ 1名 平成23年10月16日 ひょうご消防のつどい2011 1クラブ 1名 平成24年1月8日 平成24年尼崎市消防出初式 39クラブ 164名 その他、「尼崎市防災総合訓練」や「1.17は忘れない地域防災訓練」、「文化財防火デー消防総合訓練」への参加、火災予防運動期間中に実施する防火キャンペーン等への参加のほか、各クラブで防火研修会や救命講習を実施している。
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年5月20日 兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会 1クラブ 1名 平成22年6月23日 尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会 役員会 10クラブ 10名 運営委員会 29クラブ 112名 研修会 33クラブ 139名 平成22年8月4日 平成22年度兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会研修会 6クラブ15名 平成22年10月22日 子育て応援ネット全県フォーラム 1クラブ 1名 住宅用火災警報器共同購入 年2回 5クラブ 平成23年1月9日 平成23年尼崎市消防出初式 41クラブ168名 平成23年1月28日 平成22年度住宅防火対策シンポジウム 4クラブ5名 その他、「尼崎市防災総合訓練」や「1.17は忘れない地域防災訓練」、「文化財防火デー消防総合訓練」への参加、火災予防運動期間中に実施する防火キャンペーン等への参加のほか、各クラブで防火研修会や救命講習を実施している。

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p> <p>・婦人防火クラブ参加に限って記載している。(婦人防火クラブという名称なので女性がほとんどであるが、クラブによっては男性の会長もいる。)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	<p>【方向性】 平成24年度も平成23年度に引き続き、研修会、各会合、消防出初式や各種消防訓練等に婦人防火クラブ員の参加を予定しており、クラブ員に参加の意義を理解してもらい、多数の参加を募っていく方向性ではあるが、詳細等については現在未定である。</p>
課題整理	<p>【課題】 開催行事において、例年同様のクラブが常時参加という状況になっているので、不参加のクラブに対し、行事への参加を通して婦人防火クラブ自体の活性化を行うことが課題となっている。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	消防局	課	消防局企画管理課
---	-----	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 重点方針
施策の方向NO	1 防災・防犯等における男女共同参画の推進
	3212
事業名	消防団活動への女性の参画
事業内容	防火・防災において男女共同参画の視点で取組みを行えるよう、消防団活動への女性の参画を促進する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>団員914人 うち女性消防団員は30人 団本部配属の女性消防団員の主な任務については、地域のイベントや火災予防運動等の行事などに参加し、火災予防活動の啓発や、消防思想の普及を行う防火普及啓発活動を実施している。一方、各分団配属の女性消防団員については、啓発活動を実施しながら、男性消防団員と同様に災害現場活動に従事している。</p> <p>【主な参加イベントや活動内容】 ・園田カーニバル(園田競馬場)・消防団ポンプ操法大会・消防団機械器具点検(車両及び各資機材の点検) ・全国女性消防団員活性化大会等への参加・年末火災特別警戒(家庭防火指導の推進、消防機械器具の点検、夜間警戒パトロール及び巡回広報など)・消防出初式(表彰補佐、水消火器、紙芝居など)・兵庫県女性消防団員研修 ・1.17は忘れない地域防災訓練(避難誘導、訓練補助など)・署、団合同訓練(一斉放水訓練など) ・訓練礼式研修、ポンプ操作研修</p>
過去の実施内容(22年度)	<p>団員925人 うち女性29人 ・新任消防団員研修への参加・全国女性消防団員活性化奈良大会への参加 ・消防団員幹部夏季研修への参加 ・園田カーニバル(園田競馬場)(ステージで放火防火に関するPR、防火に関する替え歌、パネルシアター、テントでパネルシアター、応急手当指導) ・たちばな祭り(ステージで放火防止の寸劇、大型防火紙芝居、テントで防火ビデオ、応急手当指導) ・消防団ポンプ操法大会への参加・兵庫県女性消防団員研修会への参加 ・消防干支の引継ぎ式(紙芝居など)・消防出初式(表彰補佐、水消火器、紙芝居など) ・署合同訓練(応急手当指導・水消火器使用の消火訓練・住宅防火防火キャンペーン) ・春の火災予防運動住宅防火防火キャンペーン(ココエ尼崎にて紙芝居など) 市内災害への対応(随時)</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	消防団活動事業

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>全国及び当市において、女性消防団員は増加傾向にあり、活動についても防火広報活動や、災害現場での後方支援活動等活躍の場は、広がっている。 これからも、防火啓発の対象を広げ、保育所及び幼稚園の幼児に対して、大型手作り紙芝居や寸劇による防火啓発活動を行い、幼児期に防火防災の芽を育み、より一層の防火広報活動に取り組んで行く。 また、大規模災害などに対処するため、訓練・研修などを積極的に活用し、知識と経験を取得して行く。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	総務局	課	防災対策課
---	-----	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 重点方針
施策の方向NO	1 防災・防犯等における男女共同参画の推進
	3 2 1 3
事業名	防災・災害復興における男女共同参画
事業内容	被災現場への女性職員の配置や、防災・災害復興に関する方針決定の場への女性の参画など、男女共同参画の視点を持った防災施策を推進する。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会議名称 尼崎市防災会議 ・日時 平成23年6月24日 午後2時～3時10分 ・場所 尼崎市防災センター ・議題 <ul style="list-style-type: none"> 尼崎市水防計画の修正案について 尼崎市地域防災計画及び同計画地震災害対策編の修正案について その他(今後の防災対策関連の訓練等について) ・女性の構成率 委員40名中8名
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・会議名称 尼崎市防災会議 ・日時 平成22年6月25日 午後2時～3時10分 ・場所 尼崎市防災センター ・議題 <ul style="list-style-type: none"> 尼崎市水防計画の修正案について 尼崎市地域防災計画及び同計画地震災害対策編の修正案について その他(今後の防災対策関連の訓練等について) ・女性の構成率 委員40名中7名

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか											
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p> <p>女性委員の構成率を高める対応としては、各関係機関の代表者等に女性が登用されることを期待するところであるが、あくまで防災や国民保護を所管する各関係機関の責任者の会議参加が必要であり、現在のところ関係部署以外の者に委員の委嘱はできないことから、構成率の向上が困難となっている。</p>										
評価2(CHECK) 数値目標											
目標項目											
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>達成年度</th> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	達成年度	年度	23年度	22年度					
目標値	達成年度	年度	23年度	22年度							
実績の評価	達成している 下回った										

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>これまで本市では委員定数を増員した際、地域からの選出委員枠を女性とし、尼崎市連合婦人会会長を新たに委員として構成率の向上を図っているところである。</p> <p>なお、平成24年5月には、内閣府及び消防庁からも、防災会議を組織する構成員の一部については、男女協働参画の推進が図られるよう通知されていることから、今後も組織する関係機関等への防災会議及び国民保護協議会の委員については、女性の推薦に配慮されるよう依頼していく。</p> <p>また、平成24年度には防災会議において、女性部会の設置を予定しており、その構成員についてはその設置目的を踏まえつつ、女性の構成率を高めるよう積極的に努めることとしている。</p>

〔第2次尼崎市男女共同参画計画〕 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 重点方針
施策の方向	2 各種地域団体の意思決定部門への女性の参画促進
NO	3221
事業名	出前講座の実施
事業内容	市民の希望に応じて、市民が集まる場に職員が出向き、男女共同参画についての講座を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	申込みなし
過去の 実施内容 (22年度)	申込みなし

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか

男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)
-----------	--

評価2(CHECK) 数値目標

目標項目						
目標・実績	目標値		達成 年度	年 度	23年度	22年度
実績の評価	達成している 下回った					

課題整理(ACTION)

今後の 方向性 課題整理	・23年度の市政出前講座の内容紹介では、講座内容をイメージしやすいよう、改善している。引き続き、依頼に応じて対応していく。
--------------------	---

〔第2次尼崎市男女共同参画計画〕 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課、関係各課
---	-------	---	---------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 重点方針
施策の方向	2 各種地域団体の意思決定部門への女性の参画促進
NO	3222
事業名	各種地域団体に対する協力依頼
事業内容	各種地域団体において、女性が団体の意思決定に参画できるように、役員への女性の登用などの推進に理解を求める。

実施内容(DO)	
実施内容	男女共同参画推進員が地域において啓発活動を実施。
過去の 実施内容 (22年度)	男女共同参画推進員が地域において啓発活動を実施。

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	男女共同参画社会づくり関係事業 1D1S

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	地域団体の長に占める女性割合								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>30%以上</td> <th>達成年度</th> <td>28年度</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>19.5%</td> <td>22年度</td> </tr> </table>	目標値	30%以上	達成年度	28年度	年度	23年度	19.5%	22年度
目標値	30%以上	達成年度	28年度	年度	23年度	19.5%	22年度		
実績の評価	達成している 下回った								

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	23年度の市民意識調査の結果を含め、対応を検討していく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	社会教育課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 重点方針
施策の方向NO	3 女性が企画するまちづくりの推進
	3231
事業名	地域の女性団体への支援
事業内容	社会教育関係団体である地域の女性団体を支援し、地域に根ざした女性のまちづくり活動の活性化を図る。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>・尼崎市連合婦人会単位婦人会(22単位)が、リーダーとして必要な知識・技術を身につけるために、人権を中心として防災・平和などさまざまなテーマで研修を行う女性リーダー育成事業を実施した。 研修参加人数501人 実施期間 9月から1月 参加者 婦人会会員と女性市民</p> <p><参考> ・尼崎市連合婦人会実施事業 ・人権研修「男性の理論と女性の感性」 ・リーダー養成講座「天候と地震・津波について ~ 防災・減災~」 ・女性問題地域研修会「地域社会と高齢者医療・介護 ~ 住みなれた地域に生活し続けるために~」 ・尼崎市人権・同和教育研究協議会(女性部会)、阪神地区人権・同和教育研究協議会(男女共生部会)に参画して活動。</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>・尼崎市連合婦人会単位婦人会(22単位)が、リーダーとして必要な知識・技術を身につけるために、人権を中心としてさまざまなテーマで研修を行う女性リーダー育成事業を実施した。 研修参加人数502人 実施期間 11月から1月 参加者 婦人会会員と女性市民</p> <p><参考> ・尼崎市連合婦人会実施事業 ・人権研修「大規模災害と私たちの危機管理」を考える ~ 過去の大震災、阪神・淡路大震災の教訓から~」 ・リーダー養成講座「人と人が結びあえる社会であり続けるために ~ 学校・地域そして保護者はどうあるべきか~」 ・尼崎市人権・同和教育研究協議会(女性部会)、阪神地区人権・同和教育研究協議会(男女共生部会)に参画して活動。</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	成人教育事業

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか

男女共同参画の視点	事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)
-----------	--

評価2(CHECK) 数値目標

目標項目	達成年度		23年度	22年度
目標・実績	目標値	達成年度	23年度	22年度
実績の評価	達成している 下回った			

課題整理(ACTION)

今後の方向性	地域婦人会を中心に他の女性グループとの連携も視野に入れ、一層、地域に根ざした事業となるよう地道に取り組んでいく。 各単位婦人会のリーダーがより、資質の向上に努めるとともに、自主的な人権研修等を実施する。
課題整理	婦人会活動の一層の活性化を図るとともに、組織の充実、新規加入者の促進、積極的な地域への働きかけを行っていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大
方針	2 社会における女性のエンパワーメントの促進 重点方針
施策の方向	3 女性が企画するまちづくりの推進
NO	3232 (2251) [拡充]
事業名	男女共同参画を推進する団体・グループの支援と連携の推進(再掲)
事業内容	男女共同参画の推進と女性の自立、社会参加等を支援するため、多くの市民が参加できるフォーラムを開催し、団体・自主グループの育成と相互の連携を図る。また、登録団体制度を推進する。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・2011あまがさき女性フォーラム(11月27日)(参加者のべ561人) ・女性フェスティバル3/3、3/4(参加グループ30団体 参加者のべ1,211人) ・自主グループとして「自然派ママ」「チェリー」が発足。計9グループ。 ・活動登録団体8団体が登録。
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・2010あまがさき女性フォーラム(12月5日)(参加者のべ534人) ・女性フェスティバル3/5～3/6(参加グループ27団体 参加者のべ861人) ・自主グループとして、「パンビ」、「女性史誌をつくる会」が発足。自主グループ計6グループ。 ・登録活動団体制度を開始。(4団体)

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 ID48

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか									
男女共同参画の視点	<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 対象者として男女双方を想定したか、また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p>								
評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	女性センターに登録している男女共同参画を推進する団体数								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>増加</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>23年度</th> <th>8団体 (23年3月)</th> <th>22年度</th> <th>4団体</th> </tr> </table>	目標値	増加	達成年度	28年度	23年度	8団体 (23年3月)	22年度	4団体
目標値	増加	達成年度	28年度	23年度	8団体 (23年3月)	22年度	4団体		
実績の評価	達成している 下回った								

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	<p>【課題】 ・男女共同参画を推進するためには地域で活動する団体・グループとの連携、協働が必要であるとの視点から、団体・グループの支援を一層図ることが必要である。</p>
課題整理	<p>【今後の方向性】 ・活動登録団体制度について、連絡会議や研修会などを実施し、制度の充実を図る。 ・あまがさき女性フォーラム、フェスティバルについて、実行委員会制度を充実させ、地域で活動する団体・グループとの一層の連携を図る。</p>